



中学生のガイドを受けた観光客は「ガイドを受けたのはじめてですが、いろいろなことを教えてくれて、ただ単に見て回るよりも楽しんで歩くことができた」と笑顔で喜んでいました。

5日はあいにくの天気となりましたが、紅葉を見ようと各地から観光客が訪れていました。

この時期は、紅葉が見ごろを迎え、一面が黄色や赤に染まり美しい景色を作り出します。

10月5日と6日に八幡平の後生掛と大沼で八幡平中学校の生徒によるボランティアガイドが行われました。

八幡平中学校
ボランティアガイド



まちの話題



交通安全市民大会

9月21日から30日までの「秋の全国交通安全運動」の期間に合わせ、9月20日に文化の杜交流館モッセで交通安全市民大会が開催され、市民およそ200人が参加しました。

はじめに交通安全の普及啓発に尽力した交通安全功労者や優良運転者、優良安全運転管理者がそれぞれ表彰されました。

アトラクションでは、警察官や高齢者安全・安心アドバイザーによる寸劇や落語が披露され、参加者は楽しみながら交通安全への意識を高めました。



ちびっこ警官出動

9月27日に「秋の全国交通安全運動」の一環として、園児による街頭キャンペーンが毛馬内こもせ通りで行われました。

警官の制服を身につけた園児らは「交通安全に気を付けてください」と元気よく呼びかけながら、啓発チラシやポケットティッシュを買い物客や出店者に配りました。

受け取った方は「ありがとう」「気を付けます」と笑顔で応えていました。



尾去沢小学校 模擬聖火リレー

来年開催される東京オリンピックの聖火リレーのルートが登録され、本市を会場にセレブレーションが開催されることをうけ、10月1日に尾去沢小学校の児童およそ100人が「模擬聖火リレー」を行いました。

児童は2人1組となり、1人がオリジナルの聖火トーチを持ち、1人が「尾去沢に聖火を」と書かれたタスキをかけて、小学校から市街地までの50区間を走りました。

笑顔で楽しみながら走る児童に、地域の方々は沿道から声援を送っていました。



新しい観光案内所に 電動自転車を贈呈

10月5日に県北部郵便局長会と夫人会は、地域貢献事業として、会員およそ100人が尾去沢鉾山の周辺をボランティア清掃したほか、本市に電動自転車2台を贈呈しました。

羽後東館郵便局の小松局長は、「駅前観光の利便性向上に役立ててください」と話しました。

この自転車は、観光客などが利用できるように鹿角花輪駅前の観光案内所に設置されます。



サマーノルディック スキー大会

10月11日から12日にかけて、全国サマーノルディックスキー大会兼鹿角サマージャンプ・コンバインド大会が開催されました。

本格的なスキーシーズンの前に、県内外からおおよそ300人の選手が集まり、夏場のトレーニングの成果を発揮しました。

台風19号の影響により、当初予定していた日程を変更し、13日を中止にするなど、あいにくの天候となりましたが、12日に花輪商店街で行われたローラースキー競技では、雨が降りしきるなか、多くの方が応援に駆けつけ、商店街を駆け抜ける選手らに声援を送っていました。



百歳長寿を祝う 山口キヌさん

山口キヌさん（大正8年八幡平生まれ）が10月9日に満100歳の誕生日を迎え、児玉市長が顕彰状と祝い金を贈り、長寿を祝いました。

山口さんの長寿の秘訣は、人と話をするこで、入所施設では、仲の良い入所者とおしゃべりを楽しんでいるそうです。

